

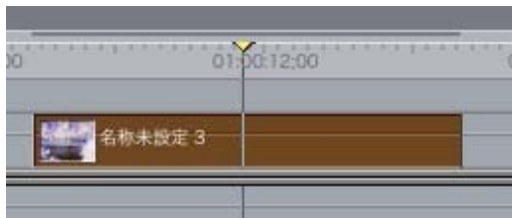
FxScript Trial

Credit

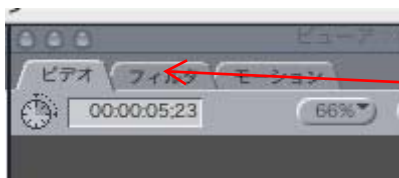
- ・ フィルターの設定
- ・ プラグの機能
- ・ ナビゲーション機能の解説

Filterの設置

まずプラグをライブラリー→Application Support→Final Cut Pro System Support →Plugins に入れる。
そしてFCPを立ち上げる。（プラグは起動したときしか読まない）

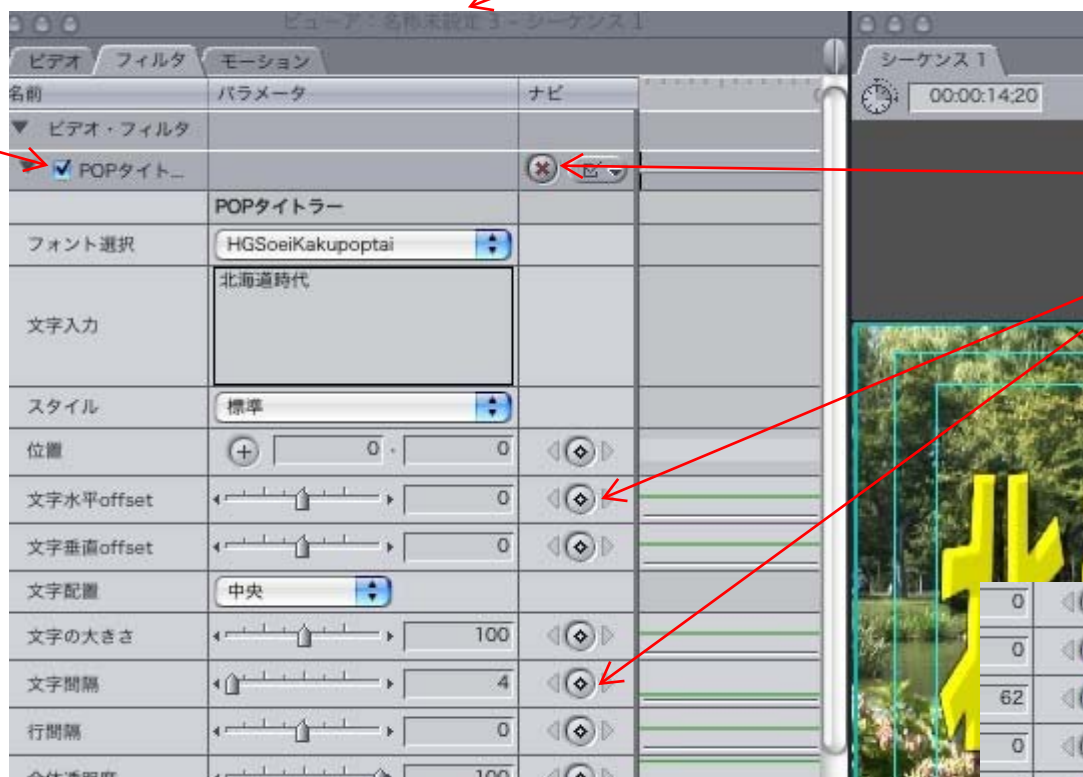


次にシーケンス上の映像をクリックして上方のエフェクト内のフィルターを選びFxScript Trial内の効果を選択する。



フィルターがセットされたのでビューアーのフィルターを押す。

ここを押すと効果がパスされる



ナビゲーション

ここを押すとナビゲーションの設定が全部クリアされる

項目ごとに設定

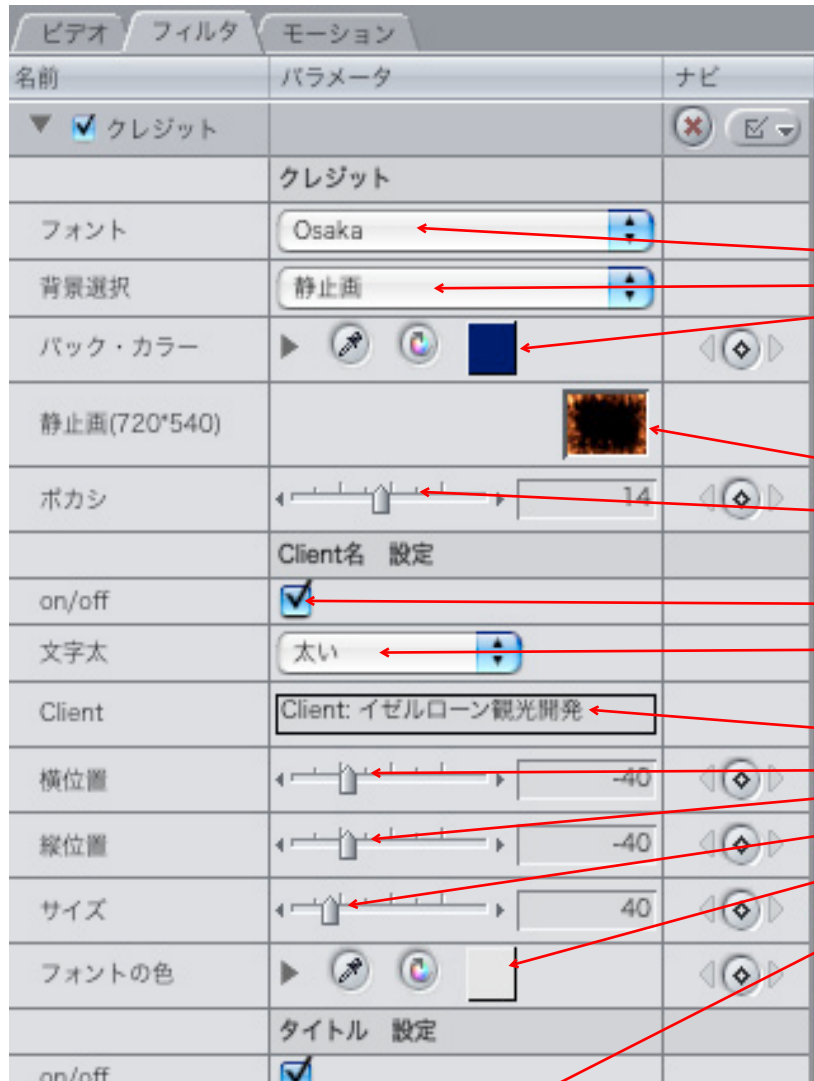
シーケンスの映像の進み具合に応じて数値を変化させる。これでレンダリングをかけると連続的に効果が変化する。



画像に設定されたプラグ

Credit

クレジットは8個の項目を入力するフィルター・タイプのプラグでビデオクリップ、バックカラー、静止画の3の背景を選択し番組や作品用の必要事項を簡単に入力できるように設計されています



統一ロゴの設定をします。
背景選択をします (ビデオクリップ、バックカラー、静止画)
バックカラー色の設定

静止画クリップの入力で大きさは720*540ピクセルとしてください。
(動画クリップも挿入できますが動きません)
文字が見えにくいときは背景をボカす設定です。

入力ブロックは全部で8個あります
このスイッチでオン/オフが出来ます。
文字は普通、太い、斜体、斜体太文字
の4種類が設定できます。

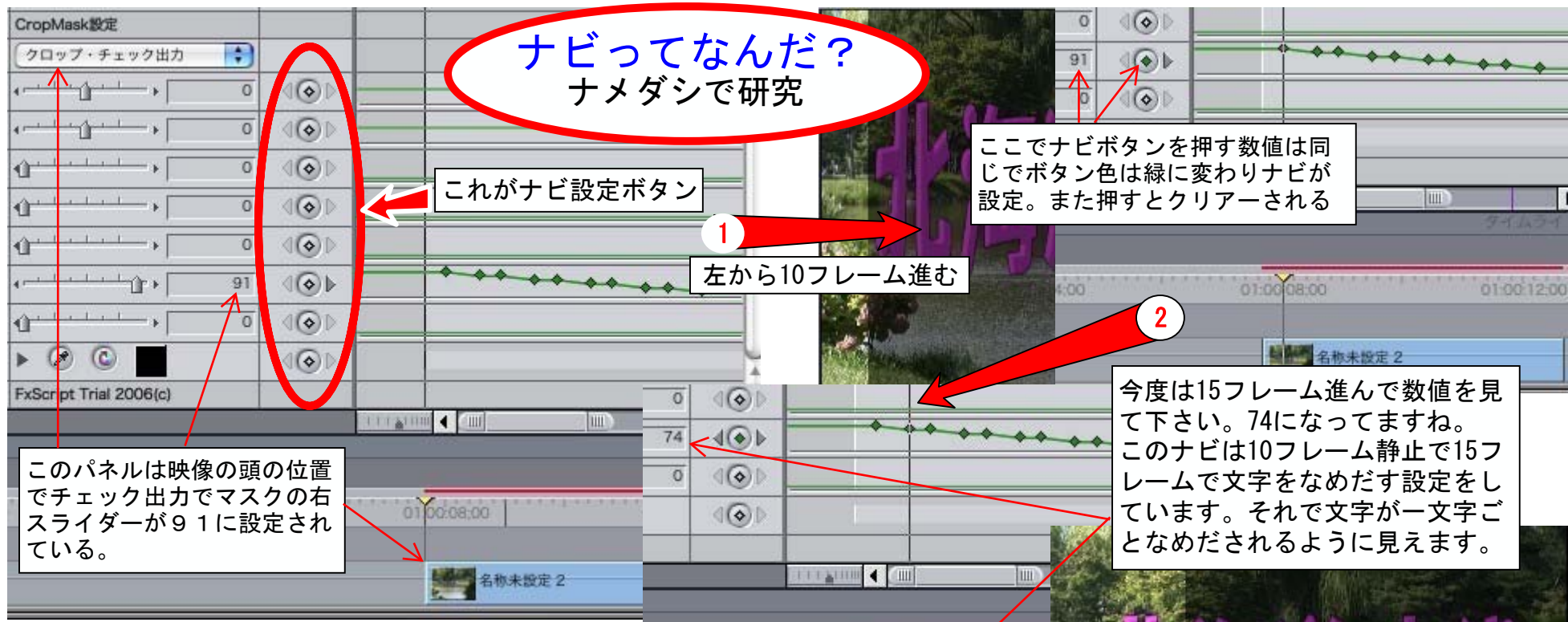
文字入力です。(1行限定)
文字の横位置設定です
文字の縦位置設定です。
文字の大きさ設定です。
フォントの色が設定できます。

以下8入力の同じ操作板が下に続きます



文字入力のclient: はデフォルト設定されており各社におかれましては仕様の異なる事があると思います。ご変更のご希望は注文時にClientを広告主に変更等、具体的な指示があれば変更いたします。

デモご購入はココをクリック



ナビってなんだ？
ナメダシで研究

これがナビ設定ボタン

1
左から10フレーム進む

ここでナビボタンを押す数値は同じでボタン色は緑に変わりナビが設定。また押すとクリアされる

このパネルは映像の頭の位置でチェック出力でマスクの右スライダーが91に設定されている。

2
今度は15フレーム進んで数値を見て下さい。74になってますね。このナビは10フレーム静止で15フレームで文字をなめだす設定をしています。それで文字が一文字ごとなめだされるように見えます。

右のタイミングをそのまま進めて最後の一文字まで行った設定。数値が24.5まで変化しているのがわかります。

デモ映像を見る
クリック

3



ナビゲーションの説明
ナビは最初にボタンを押したら設定モードに入り時間軸を進めるに従い数値を変化させるかナビボタンを押すことで設定されます設定が終わったらレンダリングをかけるとポイント、ポイントのキーフレーム（ナビで設定した位置）間が自動的に計算され動きが連続して見ることが出来るようになります。
フィルター系のプラグでナビボタンのあるものは全てナビ設定が出来、連続して効果をコントロールすることができます。